

未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 5月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 大久保仁晶
平成31年4月26日発行



交通安全

始業式、入学式で始まった4月もあっという間に1か月が過ぎ、いよいよ10連休ですね。この間に、平成から令和にかわります。有意義に過ごすとともに、この1か月の疲れもたまってくる頃なので、十分休養もとってほしいと思います。

さて、学校生活を楽しく過ごしていくためには、何よりも大切なことがあります。それは「安全」です。まずは、登下校の交通安全に気をつけてほしいと願います。鶴嶺小学校、児童数が多いこと、近隣の道路の交通量が多いこと、細心の注意が必要になってきます。

鶴嶺小学校には「歩くときの五つの約束」があります。

歩くときの五つの約束

- ① 横断歩道は、自分の目でよく見て渡ろう！
- ② 道路は広がらないで、内側を一人で歩こう！
- ③ 「あわてない！」を大切に、かけるの禁止！
- ④ 友だちと「ふざけっこ」は、ぜったいダメ！
- ⑤ 雨がふったら、かさをさす時、いつも注意！

警察からのお願い

- 横断歩道、信号機のところを渡る。
右・左・もう一度右を見て、手を挙げて渡る。
- 駐車場で遊ばない。道路では遊ばない。遊ぶところではありません。
- 車に乗るときは、シートベルトを締める。
- 自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶる。

4月22日（月）に1年生の交通安全教室が行われました。校庭を道路と見立て実際に歩いたり、教室でビデオを見たりと学習しました。その中で「命は1個しかない」「自分の命は自分で守る」という話がありました。茅ヶ崎市内では、残念なことに今年に入ってから、3の方が交通事故で亡くなっているそうです。警察の方からのお願い、生活安全課からの約束も載せておきます。絶対に交通事故にあわない。新年度にあたって、交通安全について、学校でも指導を行います。ご家庭でもぜひ話をしてほしいと思います。あわせて、放課後の自転車の乗り方についてもよろしくお願ひします。



西久保駐在所の井上さんも指導してくださいました。

生活安全課からの約束 ①とまる ②見る ③待つ